



東日本大震災から10年を迎えて

圭陵会会長 齋藤和好

大震災、津波、そして原子力災害と未曾有の被害をもたらした東日本大震災から10年を経過いたしました。

この災害によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災されました全ての皆様にお見舞いを申し上げます。

10年前の災害発生後、皆様を初めとして関係する方々のご支援・ご尽力により復興が進んでまいりました。

しかしながらその復興の最中にも、最近の地球温暖化により毎年のように起きている災害、そして昨年からの新型コロナウイルス感染症の拡大と新たな試練に見舞われております。

その困難な状況の中ですが、一人一人が一層の希望を持ってこの新たな試練に向かい、困難な時期を共に乗り越えるべく努力を続け、一日でも早く穏やかな日常の暮らしが取り戻すことができればと思っております。

■岩手医科大学役職者人事（令和3年4月1日付）

副学長(歯学部改革担当)・歯学部長

岩手医科大学医療専門学校長

(歯科医学教育学分野教授)

三浦廣行 先生(再任)

薬学部長

(創薬有機化学分野教授)

河野富一 先生(新任)

看護学部長

(共通基盤看護学講座教授)

三浦幸枝 先生(新任)

全学教育推進機構長

(医学教育学分野教授)

田島克巳 先生(新任)

学生副部長

(歯周療法学分野教授)

八重柏隆 先生(再任)

学生副部長

(地域包括ケア講座教授)

遠藤太 先生(新任)